

包括的性教育ってどんな教育？

～幼児期の育ちにスポットをあてて～

「思春期の性」勉強会 No43

この勉強会は、2012年、産婦人科医、泌尿器科医、保健師、養護教諭、カウンセラーなど、思春期と性に関する様々な問題に日々対応している専門家と、NPO・親たちが性の問題を本気で考えようと、福岡市を中心に立ち上げた勉強会です。

ネット情報があふれる現在、子どもたちは簡単に性の情報に触れられる。その一方で、正しい性の知識を学ぶ機会は整備されていません。学校の性教育は、子どもたちに必要な性の知識を伝えきっていない現状が、いま多くの子どもたちが性に対する戸惑いを起こしているように思います。

「性教育」と聞くと、思春期以降の話の思い浮かべがちですが、それはごく一部にすぎません。これまでの勉強会参加メンバーからも、近年、幼児期にスポットをあて勉強していく事が求められるようになりました。

そこで今回は、幼稚園児から保護者、先生を対象に講師の森さんが行っている「包括的性教育」についてお話を伺い、参加者でディスカッションしたいと思います。オンラインで参加できます、多くの方のご参加をお待ちしています。



森 重智さん

福岡大学医学部生のころからこの勉強会に参加され、今や2児の父・小児科医として幼稚園・保育園で子どもたちへの性教育を実践。2024年10月より日本子ども虐待防止学会、性虐待ワーキンググループ委員としても活躍。

●日 時:2025年12月20日(土)19:00~21:00

(オンライン開催)

●講 師:森 重智さん (あいち小児保健医療総合センター 小児科医)

●参加費:1,000円

●申し込み方法:右記QRコードからお申し込み下さい。



■事務局: 特定非営利活動法人チャイルドライン「もしもしキモチ」(認定 NPO)

担当 三宅 玲子(090-5478-3161)

■連絡先: 〒810-0023 福岡市中央区警固 1-13-15 404 HP:<https://moshi2>

TEL・FAX:092-734-1540 Mail:kimochi2@coral.ocn.ne.jp